



豊岡コースは、1958年(昭和33年)4月に名匠井上誠一氏の設計で着工し、翌59年7月に開場しました。当時は武蔵野そのものの面影をたたえた用地に、ブルなどの重機を使わず、本当の手造りで造り上げられました。

もともと用地内の高低差は12メートルしかないフラット地形のため、松を主体にコースをセパレートし、小さな砲台型のグリーンにバンカーでアクセントをつけています。小さくて微妙なアンジュレーションを持つグリーンと、これをしっかりガードするバンカー、大きく立ちはだかる松の群れなどによって、おだやかで美しい外観よりもはるかに難しいコースになっています。特にバンカーは102個を数え、開場当時からバンカーの豊岡として有名です。

開場以来、毎年のように、JGA,KGA主催競技の舞台になっていますが、豊岡コースで特に印象に残るのは、コース所属の栗原プロが優勝した1973年の関東オープン、1万人を超える大ギャラリーで話題になり、矢部プロが優勝した1982年の日本オープン、1988年、小林浩美が優勝した日本女子オープン、来多者が過去最多となった2009年日本オープンなど。いずれも難コースならではのドラマが生まれたトーナメントでした。

大競技開催のためにはその都度コースが見直されます。しかしそうでない時でも設計者に相談しながら、他の改造や新設、グリーンへのベント化、植樹などが進められ年毎に深みを増すコースとなっています。

凡例 Legend

- | | | |
|----------|-------|------|
| ホワイトグリーン | ラフ | 茶屋 |
| レッドグリーン | バンカー | 避難小屋 |
| ティイングエリア | 池 | |
| フェアウェー | OBライン | |

W●R● 100y 木(1本線) W▲R▲ 150y 木(2本線) W■R■ 200y 巣箱

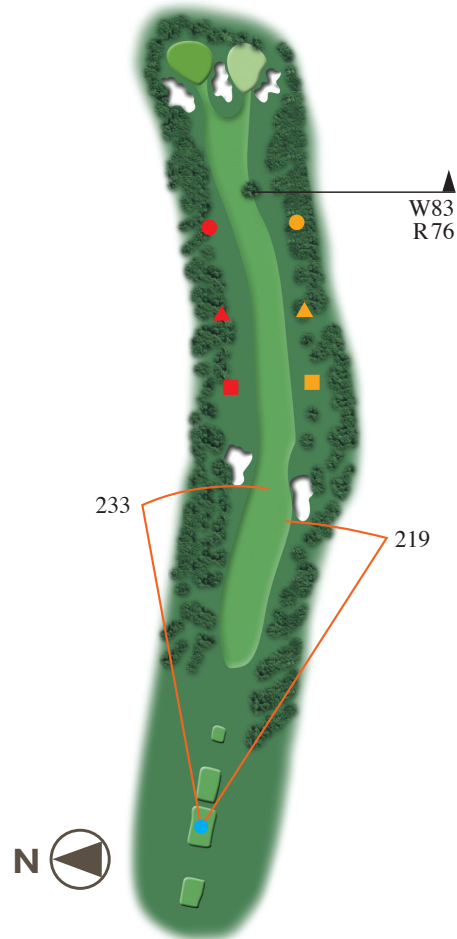
※グリーン中央までのヤーデージは上記の他、フェアウェイにあるスプリンクラーヘッドにL,R(左右グリーン)と標示してあります。



1 HOLE

Point

●ティショットで左右にバンカーが見えるが、フェアウェイ幅が広いのでそれほどプレッシャーは感じない。3打目はフェアウェイ右サイドにある一本松の左から打つと攻めやすい。

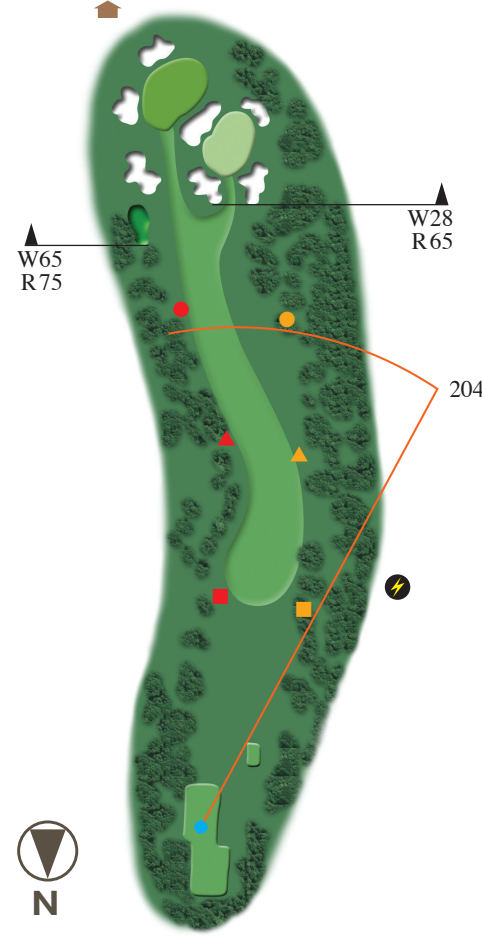


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	545	5	555	5	+35
●Blue	510	5	520	5	± 0
●White	468	5	478	5	-42
●Green	438	5	448	5	-72

2 HOLE

Point

●ティショットで避けたいたのは右の林。木々が密集しており、グリーンを狙うのは困難である。距離の出るフレイヤーは左の林越えを成功させれば2打目はウェッジで打てる。また、グリーンは左から右の傾斜が強いので要注意。

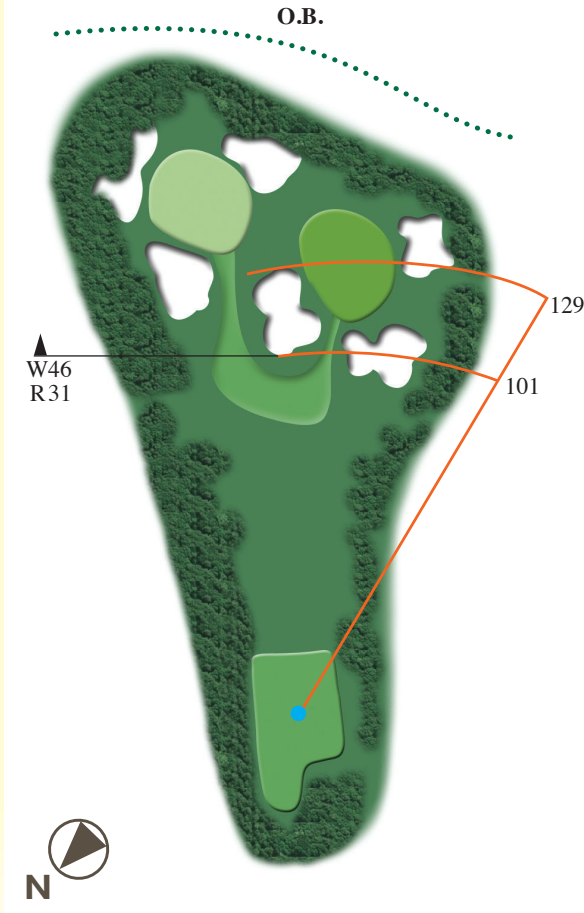


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	334	4	363	4	+22
●Blue	312	4	341	4	± 0
●White	300	4	329	4	-12
●Green	280	4	309	4	-32

3 HOLE

Point

●距離はそれほどないが、上空の風に注意して慎重にクラブを選ぶこと。手前のバンカーには入れたくない。ピンの位置にかかわらず、グリーンのセンターを狙うのが無難。



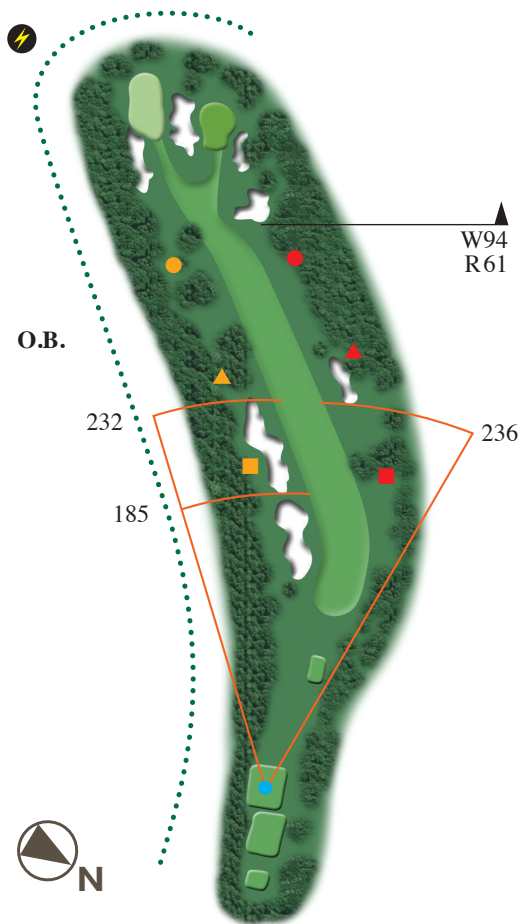
Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	159	3	140	3	
●Blue	149	3	130	3	
●White	132	3	113	3	
●Green	132	3	113	3	



4 HOLE

Point

● 比較的距離の長いミドルホール。ティーショットは正面奥にあるバンカー狙いが無難。初心者は右の松が狙い目。上級者や距離のなるプレイヤーはもっと左からショートカットを狙えるが、左の林はグリーンまでOBが続く。2打目でレッドグリーン手前50ヤードのバンカーにいけないこと。3打目でグリーンを狙ってもよい。

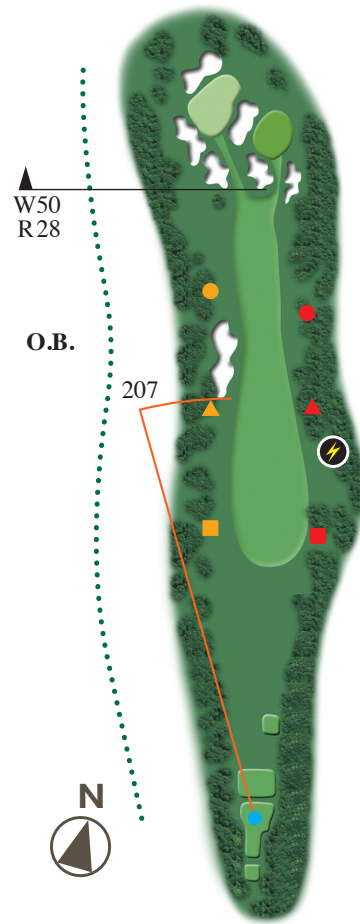


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	454	4	431	4	+19
● Blue	435	4	412	4	± 0
● White	425	4	402	4	-10
● Green	350	4	327	4	-85

5 HOLE

Point

● 豊岡名物のアリソンバンカーに囲まれた砲台グリーン。ティーショットではフェアウェイキープが重要だ。バンカーが苦手な人や確実に避けたい人は2打目をバンカー手前に刻んで、3打目勝負という手もある。

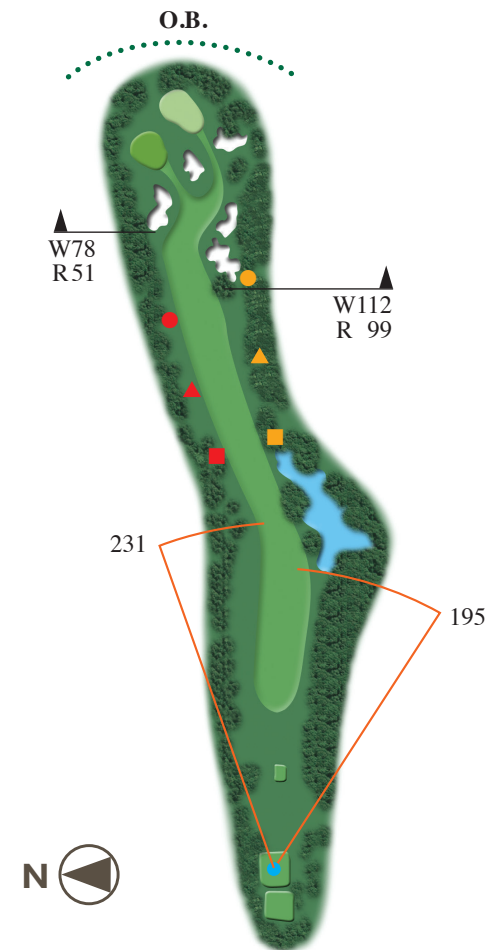


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	379	4	362	4	+19
● Blue	360	4	343	4	± 0
● White	341	4	324	4	-19
● Green	291	4	274	4	-69

6 HOLE

Point

● ティーショットでは右に大きな池があり、左サイドからも松がせり出しているため非常に狭く感じるため、正確なショットが要求される。ホワイトグリーンの場合、左サイドにあるバンカーにいれると、距離のあるバンカーショットになるので要注意。アプローチではグリーンのマウンドをよく計算すること。



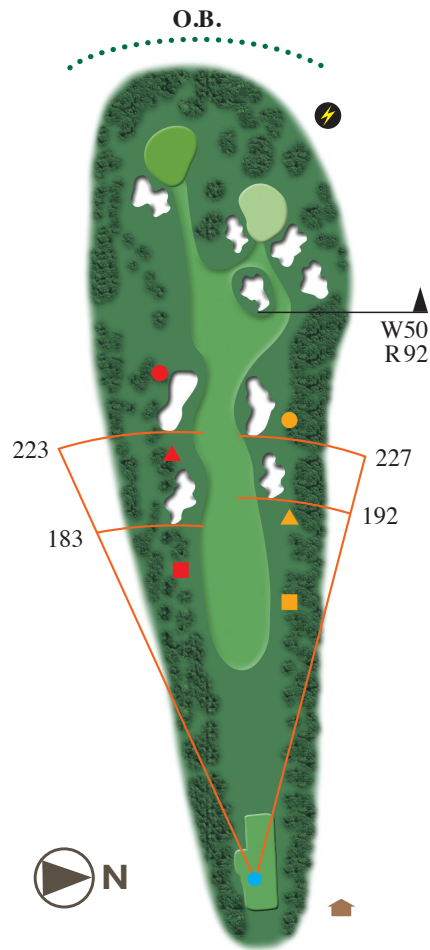
Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	532	5	515	5	+22
● Blue	510	5	493	5	± 0
● White	501	5	484	5	-9
● Green	435	5	418	5	-75



7 HOLE

Point

• ティーショットは左右に4つあるガードバンカーに注意。ホワイト・レッドグリーンの間の3本松狙い。特にホワイトグリーンの場合右のガードバンカーに入れると2打目に松がグリーンをさえるため狙いにくくなるので要注意。またグリーンはお楕円のため、ピン手前は手前と奥はオーバー気味に狙うと、グリーンを外した場合の寄せが楽になる。

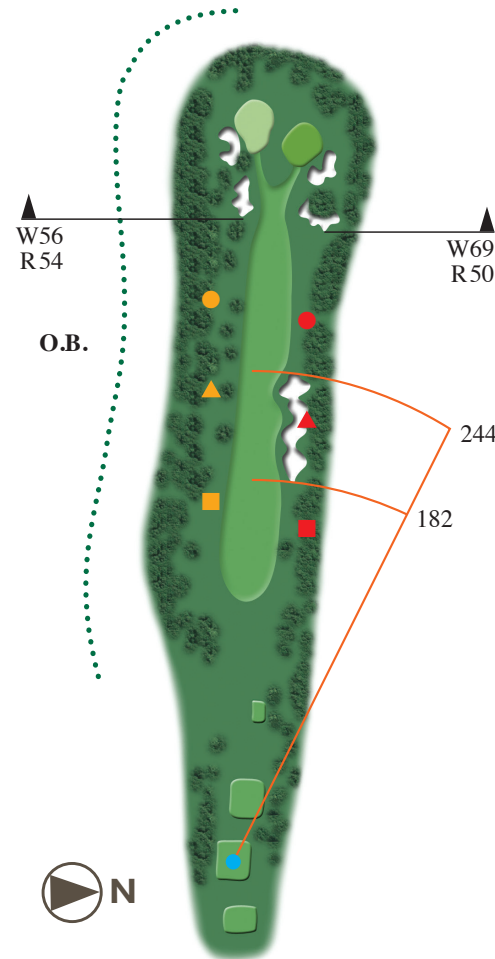


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	356	4	390	4	+12
● Blue	344	4	378	4	± 0
● White	330	4	364	4	-14
● Green	310	4	344	4	-34

8 HOLE

Point

• まっすぐなミドルホール。右サイドにガードバンカーがあるので、フェアウェイ左サイドが狙い目である。ホワイト・レッドグリーンともに手前30〜40にあるバンカーにはいれないこと。

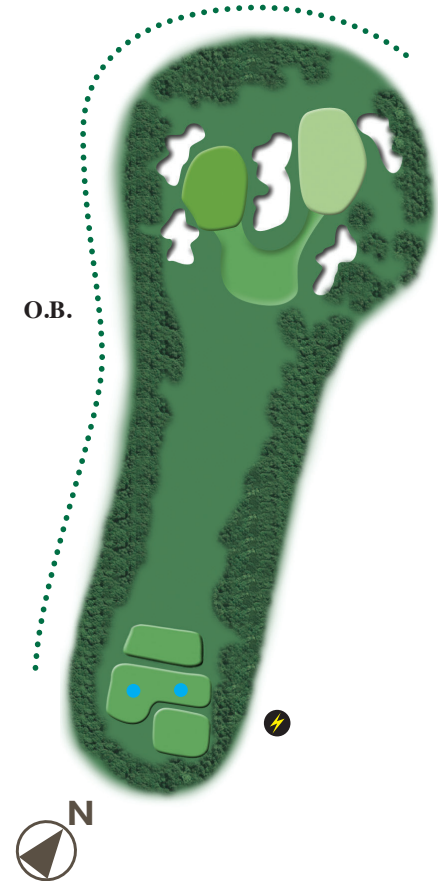


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	428	4	422	4	+33
● Blue	395	4	389	4	± 0
● White	385	4	379	4	-10
● Green	335	4	329	4	-60

9 HOLE

Point

• ティーイングエリアからホワイト・レッドグリーンともにクロスして構えることになるので、スタンスの向きに要注意。グリーンオーバーも禁物であるが、手前と中央のバンカーにも注意が必要。また、このホールは桜の木に囲まれており、春はすばらしい景色が広がる。

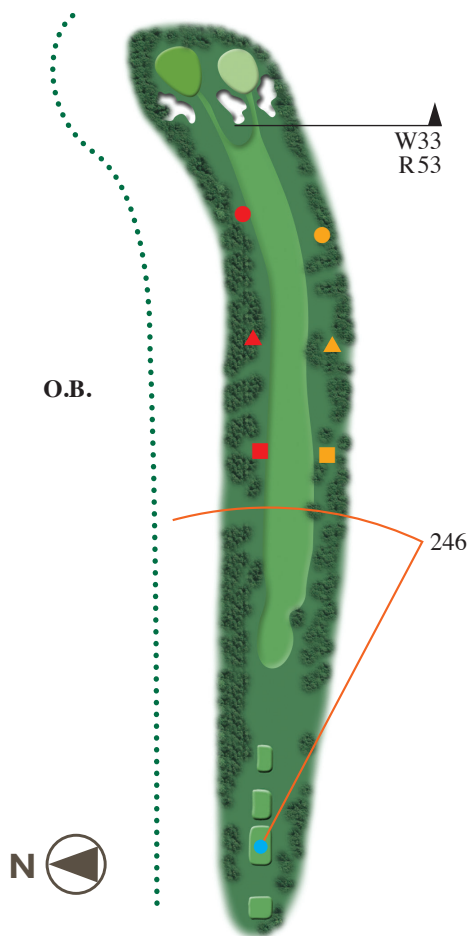


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	187	3	177	3	
● Blue	178	3	170	3	
● White	170	3	158	3	
● Green	150	3	136	3	

10
HOLE

Point

●ティショットは林にさえ入らなければ問題ないが、左サイドはグリーン脇までO.B.が続くので狙いはフェアウェイ右サイド。2打目でも無理せずフェアウェイに打つこと。3打目でグリーンをオーバーすると、深いツツから打ち上げのアプローチとなるので注意。また、ホワイトグリーンのとき中央のバンカーにも注意が必要。

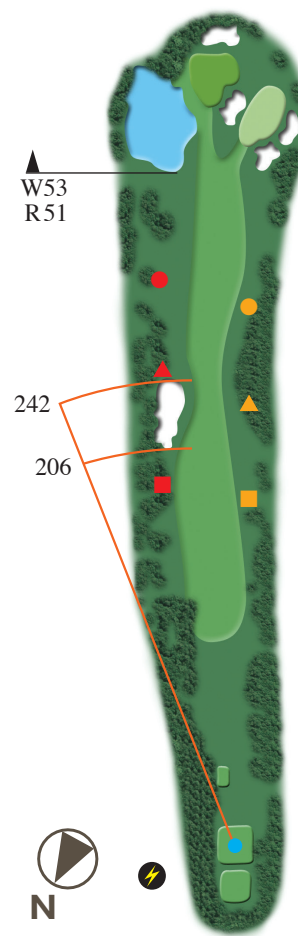


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	544	5	560	5	+28
●Blue	516	5	532	5	± 0
●White	463	5	479	5	-53
●Green	433	5	449	5	-83

11
HOLE

Point

●ティショットで右の林に入れるとグリーンを狙えない。2打目からは打ち下ろしにするため、距離感が難しい。レッドグリーンは池に向かって傾斜しているので、センターから右を狙うのが安全。

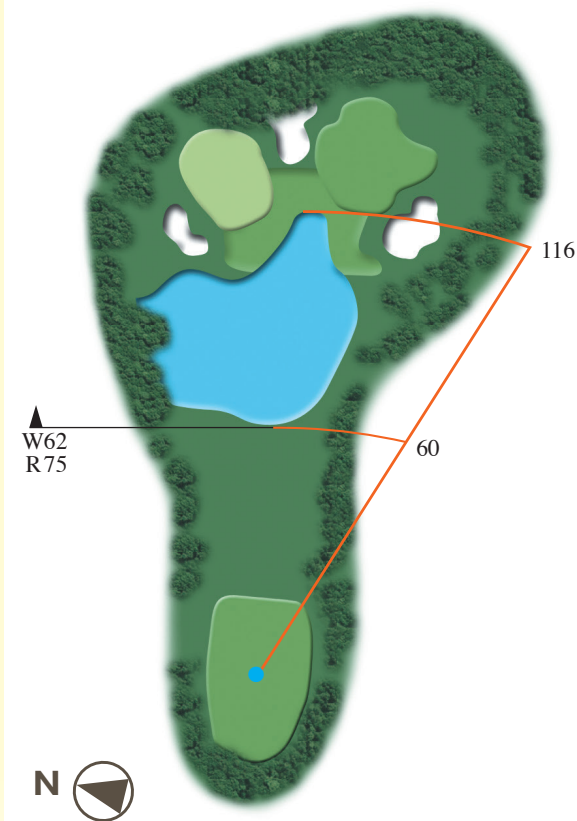


Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	403	4	423	4	+24
●Blue	379	4	399	4	± 0
●White	371	4	391	4	-8
●Green	321	4	341	4	-58

12
HOLE

Point

●池越えのショートホール。距離からしてもそれほど難しくないので、池は気にせず打てば問題ないが、グリーン手前に乗せると転がり方次第で池に落ちる可能性がある。両グリーンともかなり受けているので、グリーン中央にしっかり打っていききたい。



Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	147	3	154	3	
●Blue	129	3	136	3	
●White	110	3	117	3	
●Green	110	3	117	3	

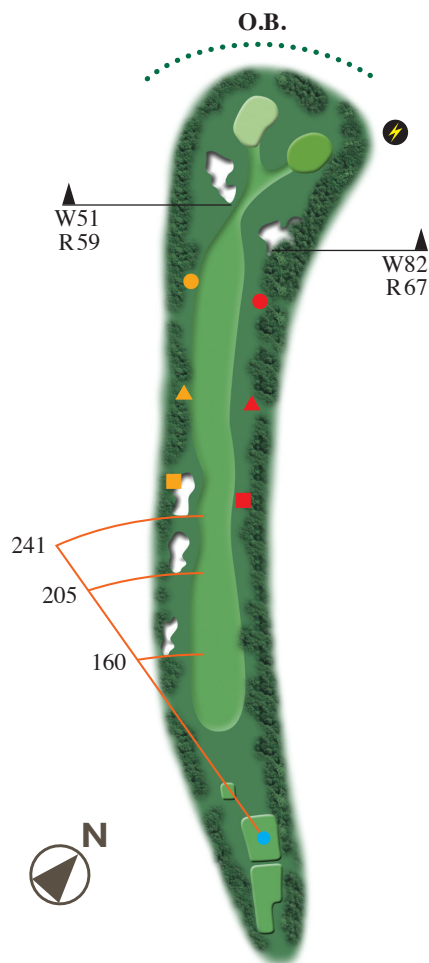


13

HOLE

Point

●ティショットは左サイドにバンカー3つあるので、無意識に右に向く傾向にある。右に打つと松が密集しており、トラブルになる可能性が高い。距離の出ないプレーヤーは左のバンカー狙いが無難。2打目は、グリーン手前にバンカーと大きなマウンドがあるため、手前に刻むかマウンド越えを狙うか判断が分かれる。



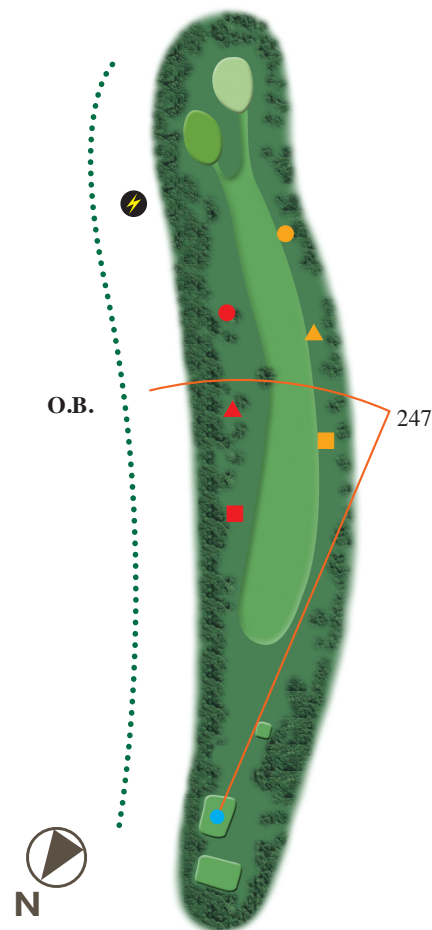
Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	527	5	523	5	+44
●Blue	483	5	479	5	± 0
●White	469	5	465	5	-14
●Green	408	5	404	5	-75

14

HOLE

Point

●豊岡コースで唯一バンカーがひとつもないホール。フェアウェイ左サイドにある一本松の右が狙いどころとなる。2打目でも距離が残るため、グリーンを狙うか、手前で刻むか判断が分かれる。手前を狙う場合、ホワイトレッドグリーンの中央が狙い目。



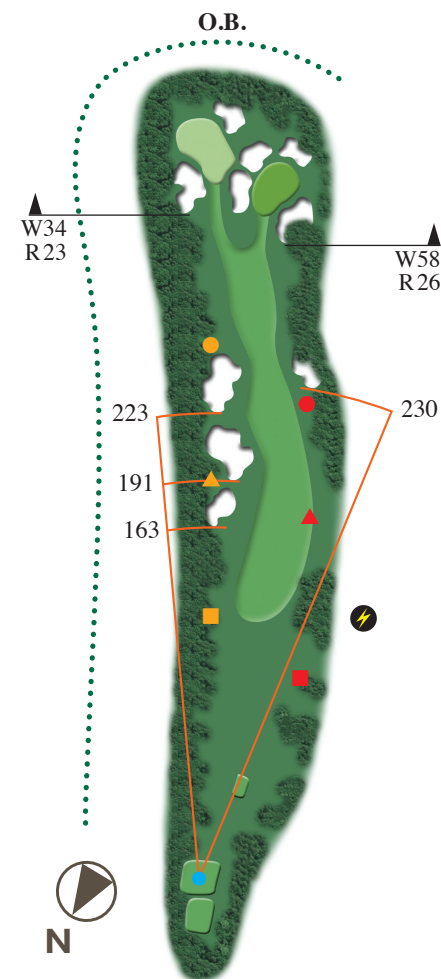
Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	445	4	417	4	+25
●Blue	420	4	392	4	± 0
●White	411	4	383	4	-9
●Green	341	4	313	4	-79

15

HOLE

Point

●ティショットは左サイドにバンカー3つあるので、無意識に右に向く傾向にある。右に打つと松が密集しており、トラブルになる可能性が高い。距離の出ないプレーヤーは左のバンカー狙いが無難。2打目は、グリーン手前にバンカーと大きなマウンドがあるため、手前に刻むかマウンド越えを狙うか判断が分かれる。



Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
●Black	372	4	350	4	+19
●Blue	353	4	331	4	± 0
●White	345	4	323	4	-8
●Green	283	4	261	4	-70

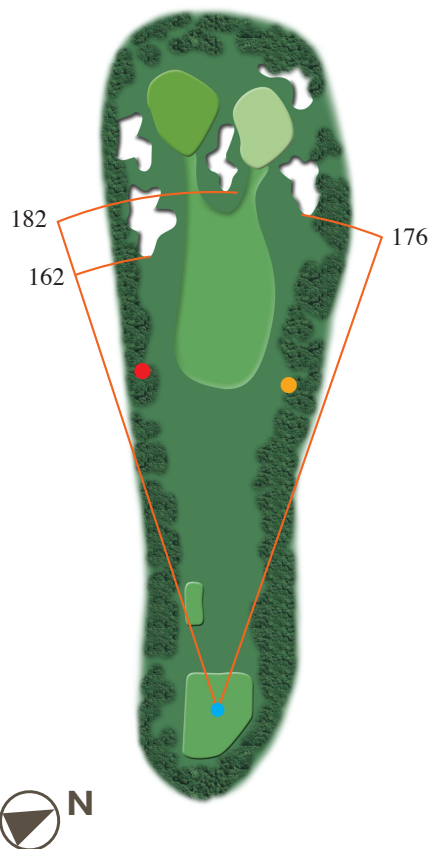


16

HOLE

Point

● 距離のあるショートホール。無理に1オンを狙わず、花道狙いで寄せワンを決めたい。ショットを曲げるとちつあるバンカーにつかまるので要注意。



Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	226	3	230	3	
● Blue	210	3	214	3	
● White	176	3	180	3	
● Green	166	3	170	3	

17

HOLE

Point

● No.5ホールと同様、深いアリソンバンカーに囲まれた砲台グリーンのホール。バンカーを避けるには、グリーン手前40〜50Yから3打目を狙うのが安全策。グリーンオーバーも大たたきにつながるので注意。



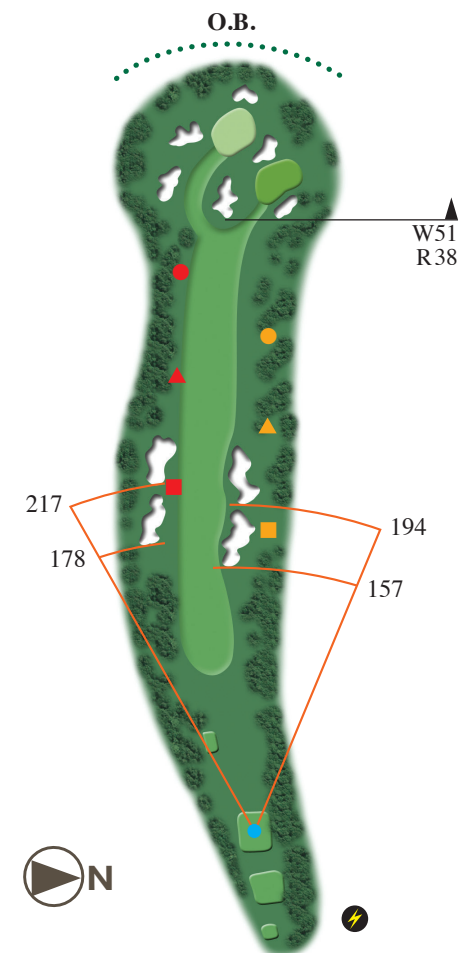
Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	349	4	372	4	+23
● Blue	326	4	349	4	± 0
● White	314	4	337	4	-12
● Green	270	4	293	4	-56

18

HOLE

Point

● 最終ホールにふさわしい雄大なミドルホール。ティーショットはフェアウェイ左サイドのクロスバンカーの右が狙い目。2打目は両グリーンとも比較的花道が広いので、手前から攻め易いがホワイトグリーン手前30Yのバンカーには入れないこと。



Tee	W GREEN		R GREEN		+ -
	Yardage	Par	Yardage	Par	
● Black	451	4	427	4	+31
● Blue	420	4	396	4	± 0
● White	410	4	386	4	-10
● Green	346	4	322	4	-74